

星  
の  
記  
憶

R18



# 星の記憶 1

今日は  
属性を決めるダス



この世界には  
六つの属性が有り  
そのうちの一つを  
自分で選ぶ事が  
出来るダス

ねえ  
ファウスト

ファウストは  
どうする？

まずは  
好きな属性を  
選んでみるダス

僕は木属性

あ あ あ

あ ..

でも気を付けるダス  
属性には得手不得手  
あるダスから

じゃあ

可愛い僕は  
回復にしよう

僕は  
カッコいい水

大きくなったら  
人で組もう

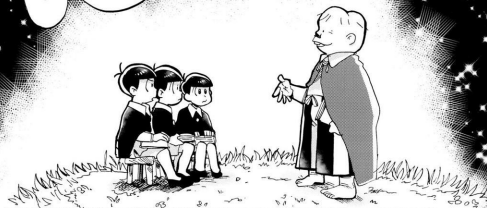




私達の体は死んだら朽ちてしまうダスが魂だけはまた生まれ変わって遣う人生を歩むダス

魂はこの地に戻ってくる間に星になる

星に？



そして生まれる為に星が落ちる

大体の人は前世の記憶も星の記憶も忘れてしまうダスが

ファウストくんは覚えてるのかもしれないダスな

死別して前世で一緒にいられなかった星は約束を交わすダス

なんて約束したの？

覚えてないよ



ホツホツホツ  
その屋も生まれ  
変わってたらこの世で  
会えるかもダスな

途中で属性変更も  
できるから木を  
渡しくダス

じやあ俺は…

?

あんまり  
オススメしない  
んダスが…

ホエエ

こりや驚いた  
器用ダスな

すごい

約束…













買えた方が  
いい

人の足手まとい  
にしなければならないよ

なんで君は  
木属性なの？



分かった  
達者でな



今まで  
ありがとう

これ以上迷惑  
かけられない



パーティを  
降るよ

俺達のためには  
捨ててくれない  
んだな



ごめん

ザザ

じゃあ俺は  
火……!

どうして  
この属性を  
捨てられない?

僕に尽くしてくれた  
友人を切つてまで

微かに残る  
この声は誰?

2年後

ガッ

ガッ  
チン

ガッ

ガッ

ケツ毛燃えるわ  
クッがつ！

そーざんす  
よく言った  
ザンス！

てろてろ〜っ

元仲間  
は  
どんどん昇格  
してくのに…

俺は…

その通り！  
君は悪くない！  
悪いのは世間ザンスよ！

酒の金さえ  
払えない始末ザンス

上級魔法も  
覚えられないから誰  
もパーティに  
入れてくれないし

俺を断ったやつ  
全員見る目  
無さすぎだろっ  
バーカッ

ザハハハハ  
ザハハハハ

話が分かるね  
おじさん

イヤミ  
ザンス！

えっ？  
じゃあ…

そこで

君に良い物を  
あげるザンス

ここにあるのは  
古より受け継がれし  
幻の魔道書

封印されしは  
年召喚できた者はいない  
使い魔が  
眠っているザンス！

買ったー！

ええええっ！

おいおい  
そんなもん誰が  
欲しがるんだよ

悪い事は言わねえ  
やめといたほうが  
いいぞ

うっせー  
チビ

なんだっ！  
もうしらねえ

まいどあり  
ザンス！

フ

他の属性に変えれば  
もっと生きやす  
かったのかな

馬鹿だよねなんでこんな  
執着してるんだろ

屋の約束って  
なんだっけ?

また  
まがいもんを  
売りつけて

失礼  
ザンス

ちゃんと  
本物の魔道書  
ザンス

俺はザンス

ま  
誰にも聞けられなくて  
今じゃ一文の値打ち  
にもならない  
ザンスけどね

ビレ代には  
ちもザンス

こんな  
低級魔術師には  
操れないザンショ  
それに木さんすし

お前な

でもラツキーかも  
しれないザンス

日く付き  
ザンスから

ゴ  
ゴ  
ゴ

ゴ

ゴ

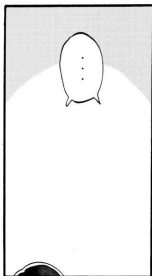


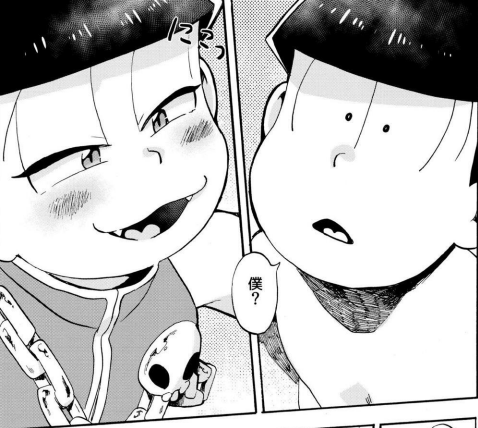


尻  
。。。  
?





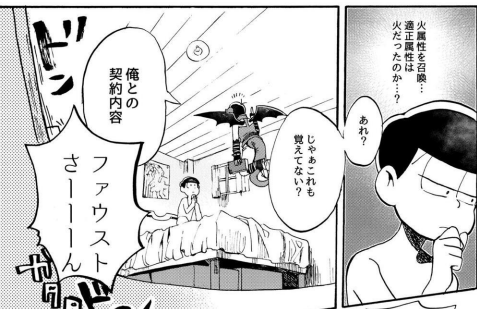




俺の名前は  
バルバトス

召喚してくれて  
ありがとう

ご主人様  
♥





ギラッ  
まつさか

お前疫病神  
だったりする？



それならもう  
行くところは  
一つでしょ？



文無し  
宿無し  
一気に  
人生の底辺

ありやりや  
やっちゃったねー  
ご愁傷様

ズ  
ズ



ズ  
ズ  
ズ

待て  
待て  
待て

待て！

おっしやう  
腕がなるぜー

カ  
シ  
シ  
カ  
シ  
シ  
カ  
シ  
シ

ズ

ズ



オデン  
ファイヤー!!



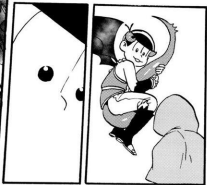
ここは  
上級者の  
ダンジョン  
だつて!

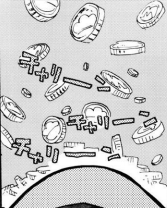
シッポは  
駄目だつて  
言つたでしょ?

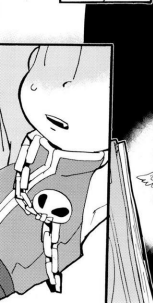
聞け!



僕なんか  
入つたつて...











何だよ近いな

この部屋  
狭いんだから  
本の中に戻れよ

ねえ  
ご主人様









ギッ

は  
ちゅっ

もう本に戻れなんて  
言わない？

ずっとそばに  
いてくれる？

は  
ちゅっ

は  
ちゅっ

ギッ

は  
ちゅっ



どう？  
俺の中♡

あ  
あ  
は  
気持ちいい？

は  
ちゅっ

は  
ちゅっ

ねえ  
ご主人様

はあ…

はあ…

トキッ

ご主人様っ

なにその目  
そんな目で見られた  
ことなんて今まで

こんなに求められた  
事なんて

ご主人様あっ

っ主人さまあ

…まっ

ズキ











osomastusan3×1  
hoshinokiokut  
koubutu/oisimono  
2016/12/25  
eikouinnsastu  
inasakupipako@yahoo.co.jp